

みてみて

発行 / 2022年3月24日
 播磨町社会福祉協議会
 ボランティアセンター
 〒675-0147
 播磨町南大中1-8-41
 ☎079-435-1712

これからも地域の子どもの幸せを見守り続けます

子どもと親の遊び場として播磨町社会福祉協議会が実施してきた「おもちゃルーム」をこのたび終了することとなりました。30年に渡り運営ボランティアとして支えてくださった「トゥインクル」の皆様、今まで本当にありがとうございました！



おもちゃルーム「きらきら」は1992年におもちゃを使う遊びの楽しさ・面白さの中で子どもの自発性・創造性を育て、感覚・運動機能の発達を促進し障害児健常児の別なく、子ども・親・ボランティア等のふれあいの場を提供することを目的に開設されました。毎月2回、子育て中の親子におもちゃを用意した安全な遊び場を開き、毎回多くの親子で賑わっていました。季節に応じて、七夕祭・プール遊び・ミニ運動会・クリスマス会と色んな行事を考え催して親子と共にボランティアも楽しみました。また、月2回の開催以外にも、緑花フェア・夏祭り・大中遺跡まつり・コミュニティセンターへ会場を移動した「きらきら」ルームも開いてきました。何処で開いても子ども達の明るい声と笑顔が溢れる賑やかで楽しい遊び場でした。

これまでの長い活動の間には、ママと来ていた子ども達がパパと来るようにもなり、家事や子育てを協力する家庭が増えました。そして、幼児の頃遊びに来ていた子がママになって自分の子どもを連れてくるようにもなりました。

昨今では、園に入園できる年齢が広がり、親子で利用できる遊び場も増えました。開設以来30年、私達は十分な達成感を持って「きらきら」ルームを閉じることにしました。30年間おもちゃルーム「きらきら」の運営に携わってこられたことに誇りと喜びの中で終わります。

「きらきら」に遊びに来てくれた沢山のみんな、みなさん、ありがとうございました。

おもちゃルーム「きらきら」運営ボランティア「トゥインクル」

神吉 恵
 福本久子・佐伯映子・三宅絹代・安田信子・
 藤原八千穂・西田利美子・本谷かおる・中村ルリ子

のぎく

- ① 視覚障害者を対象とした広報誌などの朗読活動
- ② ・毎月24～26日
・第2水曜日 午後

手話サークル はりま

- ① 体験学習等を通じた手話の普及活動
- ② 毎週火曜日 午後

木曜会

- ① 「ゆうあい園」の活動支援
- ② 第3木曜日 午後
その他依頼に応じて

点訳ボランティア ほほえみ

- ① 視覚障害者への点訳支援活動、その他啓発活動
- ② ・第1、3月曜日 午後
・第2土曜日 午後
ほか点訳依頼に応じて

トゥインクル

- ① おもちゃルーム「きらきら」での親子支援活動
 - ② ・第1木曜日 午前
・第3土曜日 午前
- ☆令和4年4月で活動休止となります

スイトピー

- ① ・「ゆうあい園」の活動支援
・高齢者施設への訪問活動
- ② 第2、4金曜日 午前
第2月曜日 午後
その他依頼に応じて

地活会

- ① 高齢者施設等での支援活動
- ② 施設の行事やその他依頼に応じて

要約筆記 ひまわり

- ① 聴覚障害者・難聴者の、耳の聞こえにくい方への要約筆記活動
- ② 火曜日 午前 随時
その他 依頼に応じて

播磨町ボランティアセンター 登録グループ一覧

※①活動内容 ②活動日 <<令和4年3月時点 順不同>>

ハンドベル・アンサンブルの会

- ① 町内施設等でのハンドベル演奏の訪問活動
- ② 第1、3火曜日
その他依頼に応じて

日本語教室 はりま

- ① 外国人に日本語を教える活動
- ② 奇数月 第1月曜日 午前
その他 生徒と相談

ライフケアなでしこの会

- ① 高齢者ミニデイサービス
- ② 第1、3水曜日 午前～

ほうれんそう

- ① ほっこりできる場所「そよかぜひろば」の運営
- ② 毎月第2、4木曜 午後

播磨マジッククラブ

- ① ・施設等でのマジックショーによる訪問活動
・「いきいき体験隊」での子どもへのマジック指導
- ② 第2、4土曜日 午後
その他依頼に応じて

ガールスカウト 兵庫県第26団

- ① 募金活動、高齢者施設への訪問活動等
- ② 依頼に応じて

ボランティア K・W・H

- ① 気軽に笑って話せる「みんなのカフェ」の運営
- ② 毎週水曜日 午前・午後



登録グループとそのメンバーの皆さんには、その他社協の行事にもご協力いただいています。各グループの活動内容について詳しく知りたい方や、活動依頼を希望する団体など、随時、ご相談受付中です！すでに活動中のボランティアグループについても、登録に関するご相談お待ちしております！！

お問い合わせは、播磨町ボランティアセンター TEL：079-435-1712 まで

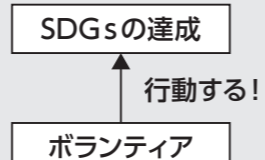
考えよう! SDGsとボランティア

皆さん、最近話題になっているSDGsという言葉は知っていますか? SDGsとは、簡単に言うと「世界の色々な問題を解決するために設定された目標」という意味です。では、SDGsとボランティアはどのような関係があるのでしょうか。今回は、SDGs達成のために私達ができることを考えてみましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



上記のとおり、SDGsは「2030年に向けた17の目標」です。地球上の様々な問題を解決した上で、2030年までに目指す世界の姿です。一方、ボランティアは「個人の自由意志で社会に貢献する」ことです。つまり! SDGsという大きな目標を達成するために有効な行動の1つが**ボランティア**ということになります。



ボランティア活動がSDGsの達成につながることは分かったけど…自分が何かしたところでそんなに影響は無いんじゃないの?

確かに、個人レベルの行動では大した影響は無いように感じるかもしれません。しかし、SDGsの達成のためにはその個人レベルの行動が実はとても重要なんです。



個人レベルの行動とは、例えば自分の暮らす地域のごみ拾い活動などです。道端や公園などでポイ捨てされたゴミは、いずれ川に出て海へ流れていきます。プラスチックなどの海洋ゴミは生態系に悪影響を与え、この悪影響の弊害は、巡り巡って私たち人間にも降りかかってくると言われています。ゴミを拾えば拾った分、動植物の健康を脅かすリスクを減らすことにつながり、個人の活動が地球や世界にも影響を与えます。



個人の意思が集まって動いている活動が、誰かを救ったり社会のためになる! まさに個人が起点となって世界に影響を与えられるってことね。でも、ボランティア活動への参加が難しい人も中にはいると思うけど! 活動できないとSDGs達成には貢献できないの…?

いえ、決してそんなことはありません。ボランティア活動への参加だけではなく、例えば寄付なども立派な社会貢献になります。例えば、フードバンク団体へ食品を提供することも寄付の一つです! ちなみに、播磨町社協では播磨町社会福祉法人連絡会による『お米一合応援プロジェクト』を実施しました。地域住民の方々の有志のお陰で、生活に困っている方にお米をお渡しすることができました。こうした温かいお気持ちが、SDGsの達成にもつながっていきます。



皆様の温かい行動のおかげで集まったお米です!



大切なのは、あなたの思いはきっと何かの力になるということです。SDGs達成には様々な個々の「行動」が必要です。SDGsの個別の課題として環境・貧困・平和・経済などがありますが、全てはつながっています。また、世界もつながっています。そのつながりは個人・行政・企業なども含まれます。つまり、誰もがSDGs達成のための行動を起こすことができるということです。SDGsを知り、まずはあなた自身から行動を起こしてみたいかどうかがでしょうか。社会福祉協議会でも、SDGsを意識し、誰一人取り残さない地域共生社会の実現に向けて今後も「できること」から取り組んでいきます。

個人ボランティア登録 随時募集!

社協事業に関するお手伝いがしたい、何かボランティア活動を始めてみたいなどの想いがある方はぜひ一度、当会のボランティアセンター **(079)435-1712** までお気軽にご相談ください。お待ちしております。

今年度登録者のご紹介(活動報告)です

ミュージックケアに関するボランティアで活動中

■ 角田 美和子 さん ■

初めての経験で拙い私に対して、楽器を片付ける時に「楽しかったよ」と言ってくれた言葉は宝物です。その言葉を大切に皆様に「楽しい」をお届けできるようにこれからも精進しようと思いました。

